

食と農と暮らしと。あなたをリードするアクティブ・マガジン

かながわ西湘

2024
9
vol.216



夫の想いを胸に

加藤 正子さん[Ⓜ]
福嶋 智子さん[Ⓜ]
福沢／南足柄市千津島

イチジク20a・水稲430a・
ミカン60a・ブルーベリー17a

南足柄市千津島地区で、
「あしがら」を栽培する加藤正子さんと福嶋智子さん。樹上で食べ頃になるのを待ち収穫するため濃厚な味わいとなめらかな舌触りが特徴です。
平成27年に夫が病に倒れ、平成28年に親戚からは「農業を続けていくことは難しいのでは」と言われたことがきっかけで一念発起。娘の智子さんと二人三脚で夫が手掛けてきた農地を守っています。智子さんは「当初は農業機械の操作はできなかったもののメンテナンスなどは分からず苦労した。今では音で調子が分かるようになりました」と話しています。
品種は「榊井ドリーフィン」。8月上旬から12月上旬まで収穫が続きます。イチジクは株元にある果実から上に向かって徐々に熟していき、12月近くになると、はど味が濃くなる。正子さんは「夫の作業着を羽織り、パ、今日も見守ってね」と、想いを胸に畑に向かいます。

食農教育で生きる力を学ぶ

～夏休み子どもめぐりスクールに49人参加～

J Aでは「未来へつなぐ食と農」、「地域をつなぐ協同の力」を掲げ、「食農教育プラン」を策定しています。このプランに基づき組合員や地域住民、各団体組織と連携し、地元農産物への理解や農業体験活動を通じた「食」と「農」のつながりを学ぶ食農教育活動を進めています。この一環として、今回は子ども向けの『夏休み子どもめぐりスクール』を開催しました。

食農教育とは、「食」がもつ多様な役割の大切さを伝える『食育』に「食」を支える根本である農業に関する知識・体験を取り入れたもの。動物や植物の「いのち」を感じ、日本の豊かな自然や四季と、農業の役割を学んでもらうことを目的にしています。J Aでは食農教育プランを策定し、さまざまな取り組みを行っています。7月27日にはそのひとつ『夏休み子どもめぐりスクール』を開催しました。



甘いブルーベリーを収穫

今年も過去最多80人からの応募がありました。抽選の結果、小学校4年生から6年生までの49人が参加。農産物直売所『朝ドレファ〜ミ〜』成田店では、農家の出荷の様子を見学。他にも農家の畑でエダマメやブルーベリーの収穫を体験し



牛の背中の上に設置されているカウトレーナーの仕組みを教えてくださいました

ました。昼食は流しそうめんに舌鼓。流れてくるそうめんに子どもたちのしゃやく声が響いていました。午後は、酪農家の牛舎を見学し、バターづくりやアイスクリームを堪能。一日を通じて農産物や農業について学びました。

参加した児童からは「暑かったけど収穫したり、子牛を触ることができて楽しかった。新しい友達もたくさんできた」と夏の思い出に残る一日を楽しみました。

今後もJ Aでは組合員や地域の方々と協力し、次世代の子どもたちや消費者に『食農教育』をすすめていき、食と農の大切さを伝えていきます。

理事会だより

～主な議題～

令和6年7月26日

◆ ディスクロージャー誌の発行について

令和5年度の経営状況や事業内容などを記載したディスクロージャー誌を発行するにあたり、その内容を協議した結果、承認されました。この冊子は支店に備え置きするほか、ホームページからも閲覧できます。

◆ 農林施策・予算要望に関する地元行政への要望について

各行政の首長に対して提出する令和7年度農林施策・予算要望の日程と内容について協議した結果、承認されました。内容は、2市8町への共通要望と行政ごとの要望に分かれており、各支店運営委員会で協議した意見を集約したものです。

◆ 新エリア構想に伴う減損処理並びに事業基盤強化積立金の取崩しについて

新エリア構想に基づく店舗再構築に伴い、業務の機能を変更する一部支店の減損損失処理及び、これに対応する事業基盤強化積立金の取崩しを協議した結果、承認されました。詳細内容については、令和6年度下期に開催する組合員座談会において説明して参ります。

野菜の栽培ポイント

●タマネギ

排水の悪い畑では栽培を避けましょう。土作りは完熟堆肥を主体に行います。

※苗づくりについて

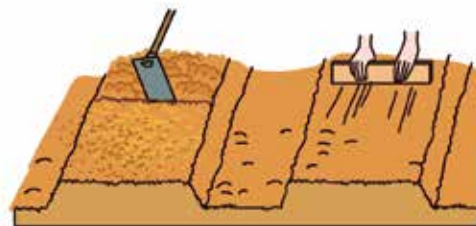
苗床…堆肥・苦土石灰は、種をまく半月前に土とよく混ぜておきます（深さは15cm程度）。

種まき…種をまく時には、板等で平らにならして苗床全体に均一にまきます。

覆土は種子が隠れる程度にして十分に灌水します。
※種をまいた後は、降雨で種子が流れたり埋没しないように、発芽まではべた掛け資材で覆い発芽後に取り除きます。

※種をまく時期目安：9月中下旬頃

※種をまく量の目安：5 dl/10a



●コマツナ

土壌の適性は広く、酸性土壌にも強いが、カルシウム欠乏症が出やすいです。土壌水分で生育に大きく左右されやすいので、適切な灌水が必要となります。また、連作しても病気が出にくく栽培は容易です。

畑の準備…種をまく2週間前までに苦土石灰（10kg/a）、完熟堆肥（100kg/a）を施して耕起しておきます。その後化成肥料を施して耕うんしましょう。

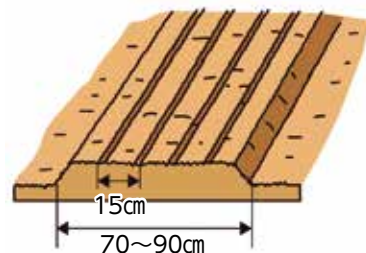
（1aあたり使用量）

元肥	肥料名	施肥量	施肥時期
	化成肥料14-14-14	10kg	播種前

種まき…まき溝は底面が平らになるよう丁寧に作り、覆土を均一にし揃えて発芽させましょう。

※種をまく時期は3月中旬～10月中旬

うね幅は70～90cm、株間3～5cm、条間15cm程度の南北植えとします（通路幅は40～50cm程度とる）。



県茶品評会

1等に細谷憲子さん

県茶業振興協議会は7月18日、県農協茶業センターで令和6年度神奈川県茶品評会の審査会を開きました。荒茶102点が出品され、県農業技術センターの職員ら8人が外観や香気、水色、滋味をチェック。厳正な審査の結果、清水支店の細谷憲子さんが1等に輝きました。主な上位入賞者は以下の通りです（敬称略、カッコ内は支店名）。

1等＝細谷憲子（清水）、細谷晋之（清水）

2等＝細谷康子（清水）、細谷善國（清水）



外観をチェックする審査員たち

特集 きゅう じゅう 吸汁カメムシを知る

—part1・イネ編—

今年は暖冬の影響で越冬した個体数が多く、カメムシが大量発生しています。カメムシはコメや果樹に吸い付き、被害をもたらす厄介者。9月・10月号にわたって、カメムシを特集します。今月はイネに被害をもたらすカメムシを解説します。



きゅうじゅう
吸汁された斑点米

● 斑点米カメムシ類

斑点米カメムシ類は水田周辺の雑草に生息し、糊を吸汁して斑点米を発生させてしまいます。代表的な種類を紹介します。

クモヘリカメムシ 体長：15～17mm
細長い体特徴的な『ホソヘリカメムシ』の一種で淡い緑色です。



アカスジカスミカメ 体長：5～7mm
触角と脚が赤色。特に後ろ脚が赤く、目立ちます。



アカヒゲホソミドリカスミカメ
体長：5～6mm
触角が長く、赤色であるのが特徴です。



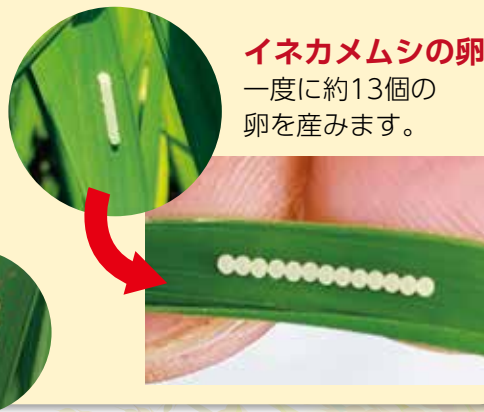
ホソハリカメムシ 体長：9～11mm
茶褐色で腹部には白い縁取りがあります。



イネカメムシ
体長：12～13mm
茶褐色で、成虫で越冬します。水稻が出穂すると、越冬した成虫が水田へ侵入し、産卵します。成幼虫共に加害し、出穂期から乳熟期に吸汁します。不稔（青立ち）を生じさせるため、収量にも影響します。

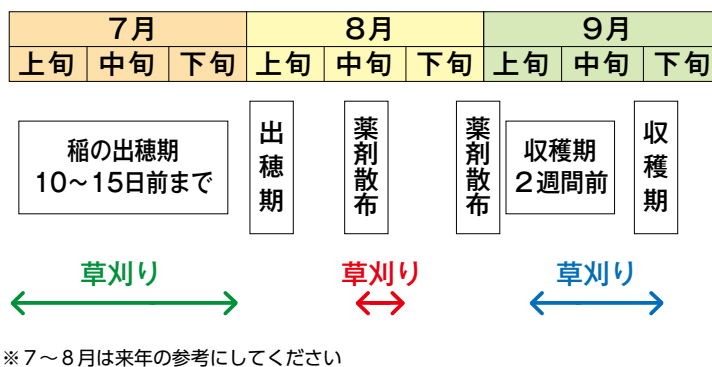


イネカメムシの卵
一度に約13個の卵を産みます。



● 斑点米カメムシ類防除対策

- ・あぜの雑草で増殖するため、除草を徹底しましょう。出穂期10日後と24日後に薬剤散布をし、1回目の防除後、10日以内に農道やあぜの草刈りをします。収穫前の草刈りは、イネを収穫する2週間前以降に行いましょう。
- ・特にイネカメムシはイネが大好き。他の斑点米カメムシ類はイネ科の雑草も好みますが、イネカメムシは、イネへの嗜好性が高く、ほぼイネだけを利用して増えるという特徴があり、出穂期の防除が肝心です。発生を確認したら、直ちに防除してください。



今話題のアイテム

ペットボトルで簡単捕獲器！

日本農業新聞やYouTube動画などでも紹介されている、簡単に作れるペットボトル捕獲器を紹介します。

■材料

- ・ペットボトル(2ℓ)…1本
- ・布テープなど
- ・少量の食器用洗剤と水(灯油でも可)



①ペットボトルの上部を切ります



②フタを外し、口側を逆さにしてはめ込みます



③テープでぐるぐる巻いて固定し、水と食器用洗剤を入れれば完成です



カメムシは、逃げる時に下に落ちる習性があります。見つけたら、この捕獲器を近づければ、自動的にペットボトルへ落ち、底に入っている洗剤に溺れる仕組みになっています。

実際に捕まえてみた!! 実際に田んぼで使ってみました。



①見つけたら



②近づけます



③中々入ってくれなかったら、手で落とします



捕獲できました

地域農業応援プログラムをご活用ください

今年度から、地域農業応援プログラムに病害虫駆除対策として『カメムシ駆除農薬購入助成』が加わりました。カメムシに対して登録のある『スタークル顆粒水溶剤』、『スタークル粒剤』、『スタークル豆つぶ』の購入費用(税抜き)の2分の1を助成します。ぜひご活用ください(水稻のほか果樹などの作物でも助成の対象になります)。

※申請は同一年度に1回に限ります。※申請手続きは各営農経済センター、中井支店、山北支店で受け付けます。

湯河原町の資源を生かして

〜塩田さん夫婦が養鶏に取り組み〜

湯河原町吉浜の塩田弘子さん、誠さん夫婦はSDGsに取り組みながら養鶏場『山恵園』を営んでいます。園では鶏を放し飼いで飼育し、餌は自家栽培のほか、地元の食堂やスーパーから余った食材などを譲り受けています。昨年、湯河原営農経済センター農産物直売部会に加入し、他の部会員から規格外の野菜をもらい受けるようになりました。卵はコクがありおいしいと人気で同直売所のほか、地元の商店や旅館、東京のレストランに出荷しています。

弘子さんは「皆さんに支えられ成り立っている。地元の資源を生かし、町を盛り上げていけたら」と夢が膨らみます。



『山恵園』を営む塩田さん夫婦

ジャンボタニシを捕まえる！

〜県・支援学校・農家が協力〜

県西地域県政総合センターは小田原支援学校大井分校室の生徒や農家と連携し、ジャンボタニシの駆除活動に取り組んでいます。7月2日には、6月下旬に小田原市永塚地区の田んぼに設置したわなを回収し、455個の貝を捕獲しました。

餌は段ボール箱、ドッグフード、炒りぬかの3種類を使用しましたが違いはほぼなく、生徒は「設置する場所によって数が違った。置き場所を研究し、もっと多くの貝を捕獲し農家の助けになりたい」と意気込みました。水稻農家は「被害を止めるには地域全体で取り組むことが大切。今後も協力して駆除を行っていききたい」と話しています。



わなを回収する生徒たち

稲の防除剤をドローンで散布

〜桑原の村山さんが省力化〜

小田原市桑原の村山武己さんは、ドローンの操縦ライセンスを取得して、農業にドローンを取り入れていきます。6月中旬、約10aの田んぼに除草剤散布を行いました。以前は20kgの散布機を背負い何時間も作業にかかっていたのですが、ドローン散布の飛行時間は2分半ほどになり省力化につながっています。ドローンを使えば田んぼに入る必要がなく、熱中症対策にも効果的です。村山さんは「ドローンを使うことで体への負担がなく高齢になっても農業ができる。時間も大幅に短縮できるので、その時間を他の時間にあてて楽しみたい」と話しました。



ドローンの飛行準備をする村山さん

仲間と楽しく優雅な一日

企画旅行で東京湾クルーズと柴又散策

女性部は7月12日、部員相互の親睦と交流を深めることを目的に企画旅行を開催しました。部員110人が参加し、東京湾ランチクルーズと柴又の散策を楽しみました。

ランチクルーズでは、ディズニールゾートなどを眺めながらゆったりと洋食を味わい、洗練されたひと時を過ごしました。柴又では、映画『男はつらいよ』ゆかりの帝釈天参拝や帝釈天門前参道を散策。東京の下町風景と買い物を楽しみました。参加者は「全支部が同日に集まる企画旅行は令和元年以来で、他支部の仲間とも交流がはかれて良かった」と笑顔を見せていました。



帝釈天のある題経寺は彫刻の寺としても有名

コキアで景観づくり

きんじろう農園にコキア定植

小田原市成田地区にある『きんじろう農園』で7月13日、コキアの定植作業を行いました。組合員ら15人が、1000株ほどの苗の植え付け作業に汗を流しました。参加者は「苗が大きくなり紅葉していく過程を楽しみたい」と話しました。当日は、職員から「コキアの根鉢を崩さないようにすること」と説明を受けたあと、80cm間隔に丁寧に植え付けました。きんじろう農園では紅葉の景観を楽しんだあと、コキアのほうきづくりを開く予定です。



コキアを植え付ける参加者

協同組合と組合員の役割を学ぶ

組合員セミナー始まる

JA本店で7月20日、JAの次世代を担うリーダーを養成することを目的に『組合員セミナー』が開かれました。支店の代表者22人が協同組合と組合員の役割やJAの各利用事業の助成などについて学びました。研修では協同組合の歴史や株式会社との違い、なぜ准組合員という制度があるのかなどを理解し、組合員主体の組織としてどのように運営していくかなどを学びました。

参加者からは「組織構成が理解できた」「准組合員の問題を組織で考えていきたい」などの意見がありました。この講座は全3回行われ、次回は埼玉県の『JAいるま野』への視察研修を予定しています。



参加者同士で意見を出し合いました



『家の光』年間購読受付中

『食』と『農』、『暮らし』、『協同』、『家族』をテーマにした情報が満載の『家の光』を読んでみませんか。大人気の料理レシピや家計簿などの付録は年6回発行されています。

購読期間：令和6年12月号から令和7年11月号

年間購読料：8,782円（税込）※年間予約購読は629円（1か月分）お得です

申込期間：令和6年9月17日（火）



お申込み・お問合せは各支店窓口まで

JAカード限定



©よりぞう



対象期間にJAの直売所（朝ドレファ～ミ♪等）で
JAカードを利用すると、利用合計額の10%相当分のポイントを還元！
いつもの5%割引と合わせて、15%相当お得に利用できます。

還元時期：令和7年1月

※還元ポイントの上限は2,500ポイント（10,000円相当です）

※ポイントは『JAカードわいわいプレゼント』または『JAカードポイントプログラム』で利用できるポイントです。

※還元金額はポイント交換でキャッシュバックを選択された場合の金額（1ポイントを4円換算で交換）となります。

税務相談会・相続対策個別試算相談会
及び法律相談会の日程についてはホームページ
よりご確認ください

各相談会日程は
こちらから→



[https://ja-kanasei.or.jp/
member/kumiai/schedule](https://ja-kanasei.or.jp/member/kumiai/schedule)

お申込み・お問合せ先：相談課 ☎0465(47)8176



JAかながわ西湘

本店 〒250-0874 神奈川県小田原市鴨宮627番地
TEL:0465(47)8125

- かながわ西湘9月号（vol.216）令和6年8月20日（毎月20日発行）
- 発行／かながわ西湘農業協同組合 ●発行責任者／宇留間優
- 編集／組織企画部組織広報課

JAかながわ西湘ホームページ▶<https://ja-kanasei.or.jp/>

